

## 心理的安全性を担保できる職場風土づくり

「誠実で健全な職場風土づくり」を会社方針テーマに掲げ、全職場で安全・ 品質・コミュニケーションにかかる風土指標改善を目指しています。

多様な人財が協働・共創しながら生産性を高め、いきいき働き続けるためには「心理的安全性」を担保できる職場風土が必要です。そのため、従業員の本音を読み解いて職場の特性を評価し、リスクを把握したうえで「明るく・風通しのよい・安心して働ける職場」づくりを推進しています。

具体的には**(1)正しいこと、ダメなことの理解浸透** (含、ハラスメント撲滅)、**(2)コミュニケーション活性化**の 2 本柱で取組みを通じて、従業員の満足度向上を図っています。

重点的に取り組んでいるのは下記4点です。

- ①人間力OC研修の継続実施、ゆうトレの新規実施・・・「知識」の付与
- ②安全考動館研修【凡事徹底で紹介】・・・「意識」の付与
- ③ライン稼働を止めて、TMKタイム・安全・品質活動・・・「機会」の付与
- **④各種アンケート分析・評価・活用・・・**「行動」実践状況の確認

表1:職場風土づくり推進計画(2025年)

観点	課題	実施事項
(1)正しいこと、 ダメなことの 理解浸透	① 正しいこと、 ダメなことの全員理解	・繰り返し啓蒙
		・・・TMKタイム、人間力OC研修、ゆうトレ
		▼意識:価値観 ▼知識:法令・ルール
	② ルール等、無理なく運用	・変化に応じてルール・仕組みを見直し
		・職場体制の再構築
	③ アンドンの紐をひく	
(2)コミュニケーション 活性化	① たて	•時間確保
		▼TMKタイム ▼安全・品質活動
		▼ハッピーセッション(一部事技系職場)
	② よこ・ななめ	・既存の場
		▼労使 ▼インフォーマル活動

表2:人間力OC研修(OC:思いやりコミュニケーション)の内容

・無意識の思い込みと些細ないら立ち

•相互感謝、相互信頼

・心理的安全性、主体性、相手の話を聞く

表3:ゆうトレの内容

・ハラスメント、職場コミュニケーション、ワークルールなどのケーススタディ

表4:各種アンケート

項目	対象	内容
職場づくりアンケート	全員	職場の強み・改善すべき課題
・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		を見える化
ストレス調査	全員	ストレス程度を把握
人間カヒアリング	職制	360度評価